

「ヒューマンライツ・フェスタ東京 2017」実施報告

今年で3回目を迎えた、「ヒューマンライツ・フェスタ東京 2017」を開催いたしました。今年は、10月15日に新宿会場、11月4日、5日は東京国際フォーラムと2箇所での開催となりました。両会場ともに、多くの方にご来場いただき、誠にありがとうございました。イベントの様子をご報告させていただきます。

10月15日（日）
新宿駅西口広場イベントコーナー

【ステージ企画】

○つば九郎筆談トークショー

みんなの人気者、東京ヤクルトスワローズのマスコットキャラクターつば九郎による、筆談トークショーを開催。

つば九郎の軽妙なトーク（笑）に、みなさんの笑顔がはじけました。

当日は、雨も降り肌寒い中、みなさん早くからご来場くださり、開場前から長蛇の列が。さすがつば九郎！！筆談による気持ちの伝え方や、外国人選手のことなど、人権に関する話題もありました。みなさんの期待を裏切らないつば九郎でした。

○村崎太郎氏トーク&猿まわし



村崎太郎氏に、同和問題をテーマにお話しいただきました。

猿まわしの歴史や、同和問題について、また、差別解消に向けて大切なことなど、お気持ちをお話ししていただきました。

そして、村崎氏のトークの後は、猿まわしの実演を、村崎氏のお弟子さんのともきりきさん（ともきさんと、猿のりき君です。）が行いました。

大勢のお客さんを前にして、最高のパフォーマンスを披露してくれました。

りき君の技に、会場からは大きな拍手が起こりました。

○アイヌ民族舞踊

レラの会の方々に、アイヌ民族舞踊をご披露いただきました。民族衣装に身を包み、アイヌの伝統楽器に合わせ歌と踊りを披露。観客の方にもご参加いただき、アイヌ文化を体験し



ていただきました。

○“片腕のギタリスト”湯上輝彦氏ギター演奏



脳出血による右半身麻痺を乗り越え、「自分をあきらめない」との強い気持ちで、左腕でのギター演奏をするために、リハビリをされた湯上氏。左腕のみでのギター演奏ということで、驚かれた方もたくさんいらっしゃいました。迫力の演奏で、通りすがりの方々がどんどん集まって来て、みなさん楽しまれていました。特に、外国人の方々（観光客）が、音楽に合わせてリズムを取られていたのが印象的でした。



【体験ワークショップ】

（公財）東京都人権啓発センターの協力で、「革でつくる犬のキーホルダー」をご体験いただきました。

どなたでも、簡単に可愛いキーホルダーが作成できるということで、たくさんの方にご参加いただき、記念にお持ち帰りいただきました。

【ブース出展】

○東村山市ハンセン病啓発

多磨全生園のある東村山市にハンセン病啓発のブースを出展していただきました。

より多くの皆様に、ハンセン病を知っていただくとともに、東村山市の「じんけんの森構想」についても、ご案内いただきました。



○東京 2020 大会 PR



東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた PR ブースを実施しました。

こちらでは、板橋区の協力で、東京 2020 大会エンブレムパズルを設置。同じ数の 3 種類の異なった形の四角形で、オリンピックとパラリンピックのエンブレムが作られていることを体験していただきました。また、エンブレムのマークの入ったバッジも配布しました。

○拉致問題解決を願う署名活動

「北朝鮮に拉致された日本人を救出するための全国協議会（救う会）」と、「特定失踪者問題調査会」の方々による、拉致問題解決を願う署名活動が行われました。多くの方々にご協力いただき、ありがとうございました。



○復興支援物産品販売

岩手県東京事務所の協力で、物産品の販売を行いました。
多くの方に、岩手の味をお買い求めいただきました。



【パネル展示】

東京都が取組む様々な人権課題をパネルにし、皆様にご紹介させていただきました。
また、東京都が作成した人権啓発冊子やリーフレットを展示するとともに、多くの方に配布させていただきました。



11月4日(土)、11月5日(日)
東京国際フォーラム

【ホールD7】

○シンポジウム (4日)

書家の金澤翔子氏による圧巻の揮毫パフォーマンス (今年の文字は、「感謝」でした。)の後、小池都知事による主催者挨拶が行われました。



その後、「多様性を認め合う社会」をテーマに、織田友理子氏、サヘル・ローズ氏、メイミ氏をコメンテーターに、藪本雅子氏の司会で行われました。

みなさんの体験に基づいたお話など、時間がとても短く感じられました。

○「心のバリアフリー」動画コンテスト (4日)

東京都福祉保健局が行っている「心のバリアフリー」動画コンテストの発表と、表彰を行いました。
また、大学生による、心のバリアフリー活動報告も



行われました。

○坂田おさむ・めぐみファミリーコンサート（5日）



毎年ご登場いただいているお二人ですが、今年も元気あふれる歌声で、会場を明るくしていただきました。

また、人権イメージキャラクターの人KEN まもる君と、人KEN あゆみちゃんも登場。おさむおにいさんや、めぐみおねえさんと一緒にステージを盛り上げてくれました。

○映画上映「彼らが本気で編むときは、」（4日）・「聲の形」（5日）

公開時に話題になった映画2本を上映いたしました。

多くの方々にご来場いただき、映画を通して、様々な人権を知っていただきました。

【ホールD5】

○多文化共生プレゼンコンテスト（4日）

5大学の学生によるプレゼンコンテスト。

「多文化共生の啓発」をテーマに、熱のこもったプレゼンを繰り広げました。



○企業セミナー（4日）

東京人権啓発企業連絡会によるセミナーを開催。

AIGグループのLGBTに関する取組や、ソニーグループの障害者雇用の取組などを紹介しました。

○小学生人権啓発ポスター完成式典（5日）



人権尊重教育推進校のうち、4小学校から募集したポスターの完成式典を行いました。

○ストレッチマンスペシャルステージ（5日）

NHK Eテレで放送中の「ストレッチマンV」のメンバー達が登場。たくさんのお子さん達と、ストレッチ体操やゲームで体を動かして遊びました。



【ホールD1】（4日・5日）

○バリアフリー体験

車椅子に乗っての段差体験や、アイマスクをしての歩行体験など、実際に体験することにより、「何がバリアフリーに必要なか」、「どうすれば障害のある方



を上手にサポートできるか」と言ったことを、障害当事者の方々が中心となって、レクチャーしていただきました。

○車椅子型 VR レーサー体験



車椅子レースを体験できる、車椅子型 VR レーサー「CYBER WHEEL (サイバーウィール)」に乗って、未来の東京をイメージした CG 世界の疾走を体験していただきました。

※バリアフリー体験及び車椅子型 VR レーサー体験は、法務省委託「人権ユニバーサル事業」として実施しました。

【D 棟 5 階・6 階ホワイエ】

○人権課題パネル展

障害への理解促進や、同和問題の啓発など、様々な人権課題の啓発パネルを展示いたしました。

【ロビーギャラリー】(4日・5日)

○ヒューマンアートギャラリー

高校生・著名人の人権メッセージパネル・小学生人権啓発ポスター・美大生×電通の人権アートプロジェクト「ポスターで伝える人権」・アールブリュット等の展示など、多くの方にご覧いただきました。



○障害者スポーツ体験会



今年は、車いすバスケットボール・ボッチャ・ブラインドサッカーを行いました。どの競技も、パラリンピックの正式種目ということもあり、小さなお子様をはじめ、多くの方がご参加くださいました。

○障害があってもなくても、みんなでチャレンジ・クライミング!

国際フォーラムのロビーギャラリーに6mの壁が登場! 2.5mのボルダリングとともに、大盛況となりました。6mの壁は、小学生以上がチャレンジできるので、大人も子供も、障害がある方も無い方も、本当に多くの方にチャレン



ジしていただきました。

○東京 2020 大会 PR

新宿西口会場に引き続き、こちらでも、東京 2020 大会エンブレムパズルを設置。たくさんの方に、エンブレムに込められた思いをお伝えするとともに、バッジも配布しました。

○TEAM BEYOND ブース出展

会員登録をしてくださった方々に、記念品をプレゼントさせていただきました。

【地上広場】

○拉致問題解決を願う署名活動（4日・5日）

10月15日の新宿西口広場に引き続き、署名活動を行いました。

お天気も良かったため、多くの方々がご署名くださいました。

ありがとうございました。

○青空ステージ（4日・5日）

今年も、「そばっち」「きびたん」

「たまらんにゃー」が登場！

たくさんのお子さん達にかこまれて、一緒に記念撮影をされる方もたくさん。



○障害者福祉施設の自主製品販売（4日）・福島県物産品販売（5日）

今年は、豊島区の「はあとの木」、八王子市の「かてかてネットワーク」、福島県の「ごらんしょ！」に出店いただきました。

多くの方々に、お立ち寄りいただき、商品の魅力を感じていただきました。